

# 齒然の会 25周年記念学術大会 2017年

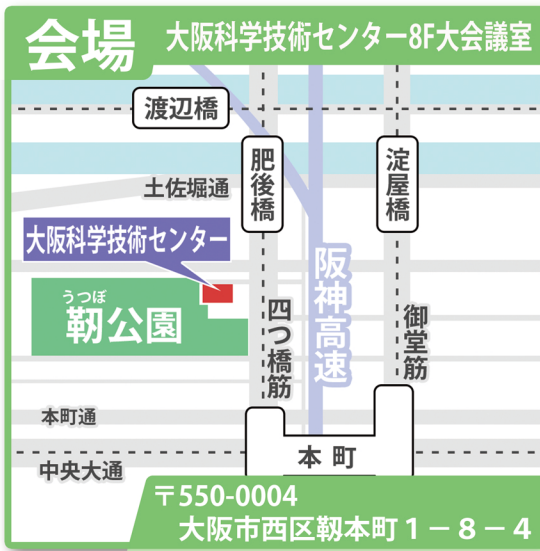
## 「口腔と全身の関わり」

歯科医療は、幼児から高齢者までの方々を対象に、顎口腔系における機能の回復を目的に行われています。機能とは、咀嚼、嚥下、発音、審美はもちろんですが、咬合が関与する重要なものには呼吸、姿勢維持、身体運動能力も含まれます。それゆえ全身の健康維持に大きく関与し、日常生活の質を左右しているのです。また成長発育期はもちろんそれ以降も生活習慣が咬合に影響を及ぼすことも知られています。このような中で治療後の長期安定を得るには、全身と調和させることが重要です。その為には、顎顔面頭蓋形態と頭位や全身姿勢を機能面から捉え、診査・診断を的確に行い、個々に適した咬合構成を設定していくことが必要となります。少子超高齢社会の中で、咬合に関連する治療が担う歯科の役割は益々大切なものになります。全身と咬合の関係を考え発足した勉強会が皆様のおかげで25年という節目を迎えました。今回「口腔と全身の関わり」をテーマに、2名の講師をお招きし会員発表を交え2日間の学術講演会を開催いたします。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

**日時**  
7月29日(土曜)  
7月30日(日曜)

**参加費**  
12,000円  
(税込み、日曜昼食込)

**定員**  
250名



三谷 寧先生  
顎顔面口腔育成研究会  
前会長



平野健一郎先生  
筒井塾講師



小淵匡清先生  
小淵咬合セミナー主幹



野村太作先生  
小淵咬合セミナー講師

### 7月29日(土曜) 13時～18時10分

- 受付 12:00**
- 13:00～ 開会
  - 13:15～13:40 上田 久直DT 「模型分析の必要性」
  - 13:40～14:05 今井 章嘉DT 「模型分析の基礎知識」
  - 14:05～14:20 休憩
  - 14:20～15:05 野村 太作Dr. 「安定した機能を目指す咬合再構成」
  - 15:05～15:30 和島 喜仁DT 「模型から見る骨格形態の評価」
  - 15:30～15:55 山本 貴生DT 「骨格を考慮した人工歯排列」
  - 15:55～16:05 松本 勝利Dr. (ビデオレターでの挨拶)
  - 16:05～16:40 休憩
  - 16:40～18:10 平野 健一郎先生  
「日常臨床に於ける咬合療法の実態」
- 19:00～21:00 懇親会**

### 7月30日(日曜) 9時30分～16時30分

- 受付 9:00**
- 9:30～10:20 西岡 健一DT 「生体に調和した咬合の与え方」
  - 10:20～10:30 休憩
  - 10:30～12:30 小淵 匡清Dr. 「姿勢と咬合と機能の考察」
  - 12:30～13:20 昼食休憩 (展示企業説明)
  - 13:20～16:20 三谷 寧先生 「顎顔面口腔育成治療における臨床」
- 閉会 16:30**

**録音・録画は禁止しております ご協力お願い致します**

申し込み Fax 0774-93-0143

お名前			懇親会費 <b>7000円</b>	
	〒	TEL		出欠
		FAX		
ご住所		E-Mail		

申し込み・お問合せ (有)サンジョー 0774-93-0143 西岡まで  
 必要事項を記入の上、FAXでお申込みいただき、指定口座に参加費をご入金ください  
 FAX・お振込みの確認後 受付完了とさせていただきます 振り込み後の返金は致しかねますのでご了承ください  
 なお、振込み料につきましては、ご負担していただきますようお願い致します  
 振込先 滋賀銀行中主支店(チュウズ)  
 齒然の会 会計 井狩祥一(シゼンノカイカイケイイカリショウウイチ) 普通 428266